

## (2) 北 区

### 概 況

北区は市の北部に位置し、東は創成川と旧篠路村境界で東区に接し、西は新川を境に西区と手稲区に接しています。また、南はＪＲ函館本線で中央区に接し、北は発寒川、茨戸川、石狩川を境に石狩市、当別町と隣接しています。

地形は平坦で山がなく、多くの河川や屯田防風林など、特徴的な自然景観を有しています。また、地質・地盤は南地域の一部を除き、粘土質の土並びに泥炭からなり、軟弱です。

昭和20年代までは、区の南部が市街化していたにすぎず、他の地区は純然たる農業・酪農地帯でした。30年代に入り、札幌市の人口規模の急膨張に並行して、新琴似、屯田、篠路地区などの市街化が進みました。現在は屯田、篠路、あいの里などの地域が新興住宅地として発展を見せているとともに、人口も約29万人と10区の中で最も多くなっています。

### 歴 史

明治2年、開拓使が設置され、札幌本府の建設が着手されましたが、篠路地区ではこれより10年ほど早い安政6年頃から、開拓が進められていました。旧札幌市街地で札幌市の中心に接する鉄西地区では、明治4年、札幌最初の公園「偕楽園」が造られました。また、幌北地区は、農場開墾のため、19年にくわが入れられたのに始まります。一方、旧琴似地区の新琴似、新川、屯田の各地区は、20年から22年にかけて九州の士族を中心とする屯田兵により開拓されました。“屯田”という名が地名として残っているのは北区の屯田地区だけです。琴似町と篠路村は昭和30年、札幌市と合併。47年4月、札幌市は政令指定都市に移行し、区制が施行され、北区が誕生しました。都市基盤も着々と整備され、快適な街として大きく成長しています。

### アクションプラン2015におけるまちづくりの取組

北区ではこれまで、地域住民や学生と連携した各種まちづくり活動をはじめ、高齢者等が安心して暮らせるよう、地域連携による見守り支え合い活動の推進や、災害に備えた地域住民のための避難場所運営研修などを地域住民と協働で行ってまいりました。

特に、アクションプラン2015に基づき、地域防災力の強化に向け地域と福祉施設が一体となった避難活動の協力体制づくりを支援してきたほか、ポプラ通りの再整備等を通じた歴史資源を活用したまちづくり、ＪＲの駅周辺での緑化によるみどりの顔づくり、さらには、北区北部地域の区民の利便性向上を図るため、篠路出張所の窓口サービスの充実に向けた検討を進めてきました。

## 取組目標・主な取組

目標1：地域との連携・まちづくり参加	
世代や団体などを超えて交流できる取組を実施し、地域との連携やまちづくりへの参加をより一層促進します。	
北区アダプト・プログラム支援(★)	区内の道路などの清掃活動を行う各団体を対象に、北区と各団体が役割分担の上、協働による環境美化活動を推進します。
北区少年少女スポーツ大会(★)	少年少女の相互交流を図るため、区内の小学生を対象にドッジボール、ミニバスケットボール大会を開催します。
区民交流促進事業(★)	多様な団体が参加するふれあいの場を創出することで様々な人々の交流を喚起し、まちづくりへの意識が高められるイベントを開催します。
目標2：歴史伝承・文化継承	
かつて盛んだった亜麻や藍の栽培、歌舞伎など北区独自の歴史や文化を活用したまちづくりを更に推進します。	
北区歴史と文化の八十八選再整備事業(P.67)	「北区歴史と文化の八十八選」について、利用率・認知度の向上を図るとともに、保存や継承だけではなく、観光等の資源として利用されるよう、再選定も含めた再整備を行い、付加価値の向上を図ります。
伝統文化育成プログラム促進事業(P.67)	北区の伝統芸能である農村歌舞伎の保存・継承活動の担い手を確保し育成するための効果的な手法を調査研究し、保存・継承活動を行う団体の活動に対する支援を行います。
藍栽培の歴史伝承(★)	篠路地区を中心とした一帯で盛んであった藍栽培の歴史を知ってもらうため、「藍の種」の配布や小学校などでの体験授業等を実施します。
亜麻の歴史伝承(★)	麻生地区の名前の由来にもなった亜麻を身近に感じ、亜麻を活用したまちづくりを推進するため、フラワーロードの整備等を実施します。
目標3：防災	
北海道胆振東部地震の教訓を生かし、地域における防災の取組を支援します。	
地域の新たな防災の取組支援(★)	地域における自助 <sup>52</sup> ・共助 <sup>19</sup> の取組を一層推進するため、普及啓発や実践的な避難所運営に向けた研修等を実施します。
目標4：健康づくり・子育て支援	
健康寿命の延伸に向けた取組や、子どもが健やかに育つためのイベントを実施し、元気で健康なまちづくりを推進します。	
子育て家庭にやさしいまちづくり(★)	夏休み期間に、親子で楽しく参加できるイベント「Go！Go！きたっこ夏まつり」を開催します。
高齢者教室(北親大学)(★)	高齢者がともに学ぶ仲間をみつけ、生きがいのある生活を過ごせるよう高齢者教室を実施します。
ぽっぴいはっぴいプラン～区民・大学とつくる「きたまち」すこやか事業(P.51)	区民の健康寿命延伸に向け、北海道大学大学院保健科学研究所との連携協定に基づく実践及び区まちづくりキャラクター「ぽっぴい」を活用したアプローチにより、健康づくり・介護予防への関心を高めます。
目標5：サービスアップ	
篠路出張所の行政機能拡充、区役所に来庁する外国籍の方々のサポートなどを通して、利用者の方々の利便性の向上を図ります。	
篠路出張所マイルアップ事業(P.63)	北区北部地域における区民の利便性の向上を図るため、篠路出張所の行政機能の強化を図ります。
留学生等外国人来庁者に対するサポート(★)	留学生等が転入等の各種手続きをスムーズにできるよう、札幌国際プラザの協力のもと外国語ボランティアをロビーに配置します。

注) 事業名内の(★)は、「未来へつなぐ笑顔のまちづくり活動推進事業」(P.66)による実施







# 北 区



## 事業一覧

No.	事業名	ページ
①	学校施設改築事業	59
②	児童会館等再整備事業	61
③	バスターミナル施設バリアフリー化等整備推進事業	62
④	安全・安心な道路環境の整備事業	63
⑤	篠路出張所スマイルアップ事業	63
⑥	JR駅バリアフリー化補助事業	63
⑦	小学校併設地域交流施設等整備事業	64
⑧	市民運動広場整備事業	65
⑨	文化財施設等保全事業	72
⑩	創成川通機能強化検討調査事業	85
⑪	自転車の車道通行促進事業	98
⑫	放置自転車対策推進事業	98
⑬	篠路清掃工場解体事業	106
⑭	篠路破碎工場更新事業	107
⑮	篠路新資源化施設調査・建設事業	107
⑯	北8西1地区市街地再開発事業	112
⑰	篠路駅周辺地区まちづくり推進事業	113
⑱	篠路駅東口土地区画整理事業	113
⑲	骨格道路網等整備事業	115
⑳	篠路駅周辺連続立体交差等整備事業	116
㉑	公園造成事業	117
㉒	地域と創る公園機能再編・再整備事業	117
㉓	保健所等災害対策事業	120
㉔	下水道施設の再構築事業	121
㉕	下水道施設の災害対策事業	121
㉖	配水幹線連続耐震化事業	121
㉗	下水道整備と水質改善事業	122



**地図の見方**

- 整備箇所の名称
- 具体的な整備内容
- 事業一覧の番号

21 中央体育館  
【改築】

## 地図の凡例

- 道路（施設）整備
- 歩道バリアフリー整備
- 自転車通行空間
- 河川整備
- 下水道（施設）整備
- 公園整備
- 水道（施設）整備
- 施設整備

※点線は整備に関する検討事業です  
検討の結果整備箇所は変更する可能性があります